

## ふれあい記録

実施日：平成 30 年 3 月 15 日

当番者名：小俣 悦男 柴崎幸治

コース名：独自コース 57 番 南郷山(611m)～幕山(626m)

(通し番号 第 139 回)

天 候：晴れ 風強い

参加者名：相川 勲、岩崎宗郷、江口正彦、小俣悦男、神谷順子、功力満紀子、柴崎幸治、  
新海 昭、西村寿文、田野実裕之、根本邦子、船橋エイ子、細矢清志、堀井克子、  
宮原宏至、山腰策次郎、吉田千代

<ビジター> 市瀬英雄、笠井欣三、鶴岡重典、野口和夫

計 21 名 (内、男性 15 名 女性 6 名)

(氏名は五十音順)

交 通 (時刻)：集合場所：東海道本線 湯河原駅 改札口

<往 路> JR 横浜駅 7:00 発⇒湯河原駅着 8:14 バス：箱根登山バス (湯河原駅前 3 番乗場)  
8:20 発 鍛冶屋バス停 8:30 着 (バスは 8:00 発のバスに 5 名先乗り)

コースタイム (時刻) 五郎神社空地で体操 8:45 発⇒白銀林道出会 10:05 着⇒南郷山山頂 10:  
25 着、オレンジタイム 10:40 発⇒自鑑水 11:05⇒自鑑水分岐 11:10 着⇒幕山山頂 11:20 着 (山  
頂で昼食 11:20～12:10) ⇒幕山山頂発⇒幕山公園休憩所 13:25 着。梅見&コーヒータイム幕山  
公園発⇒13:50 発⇒鍛冶屋バス停 14:25 着。

<復 路> バス：箱根登山鍛冶屋バス停 14:30 発⇒湯河原駅 14:40 着

JR 湯河原駅 14:55 発⇒横浜駅 16:11 着

みどころ：

- 幕山公園の 3000 本の梅、公園入口付近の約 1500 本の花は咲き終わっていたが、斜面の上の方の約 1500 本の梅林には、紅梅、白梅、ピンク梅や枝垂れ梅が咲きほこっており、楽しむことができた。
- 幕山山頂 (626m) から見える相模湾に突き出ている真鶴半島の眺望。
- 湯河原駅前広場 (土肥氏の館跡) にある源平合戦の大活躍した武将土肥氏夫妻の銅像。

自然観察：

- 道すがらのスマレ、イヌノフグリ、ツルニチニチソウや花大根など春の小花が目を楽しませてくれた。また、あちらこちらにハコネダケの密生状態が見られた。
- 山中の自鑑水の清らかさ。
- 南郷山から幕山へ向かう山中での自鑑水 (またの名を自害水)。自鑑水は 1180 年の石橋山の戦いで敗れた源頼朝が潜んでいた「しとどの窟」に近い。石橋山の戦いに敗れて自害を決意した源頼朝が、水面に映った自分のあわれな姿をみて、一念発起したと伝えられている。
- 幕山山頂と幕山公園に向かったの下山中の予期せぬ強風。

特記事項：

- 功力さんが湯河原駅頭での解散時に退会挨拶。(約 11 年前の平成 19 年 5 月 18 日の群馬 6 番コースから参加。今回、家庭の事情などによる退会はやむなしとはいえ、極めて残念。)
- 幕山山頂で「ふれあい」との声に反応して振り向く、実は町田市を中心にしたバードウォッチャーのグループだったが幕山公園内の休憩所で再会。「ふれあい」のフレーズにお互いに親しみを感じあい、短いながら会話を交わした。